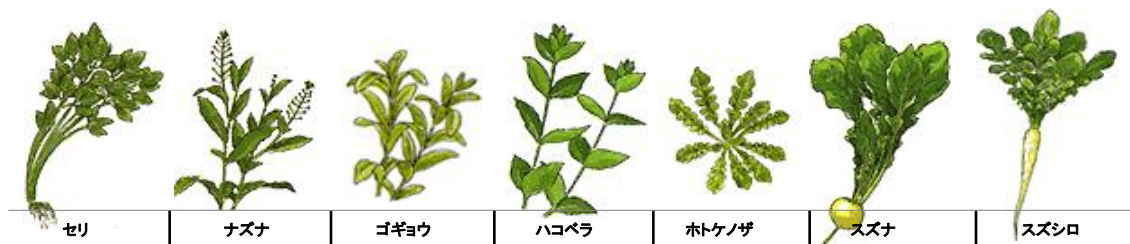


素朴な味の深い文化を味わおう



子どものころに一生懸命覚えた春の七草の名前です。この七草をお粥にして1月7日に食べる七草粥の習慣は、江戸時代に広まったそうです。七草の種類は時代や土地によって異なる場合もあったそうですが、いつの時代もどんな土地でも、年頭にあって豊年を祈願し、「今年も家族みんなが元気で暮らせますように」と願いながらお粥をいただくその気持ちに差はありません。七草粥の文化を感じながら、管理栄養士さんに栄養価もチャッカリ教わりながら作って味わってみませんか。

日時 **2月23日(土)**

13:30～15:30

場所 **上八万コミュニティセンター**

講師 管理栄養士 **篠原幸子さん**



主催 生物多様性とくしま会議(まち・里部会)
後援 環境首都とくしま創造センターとくしま環境県民会議

問い合わせ先
石川 携帯 090-5712-5384
E-mail ishikawa-s20070505@docomo.ne.jp

その他の詳細は裏面をご覧ください

◇プログラム予定

13:10～開場・受付開始

13:30～開始

- ・挨拶、共の予定について
- ・講師紹介

13:35～七草粥の栄養価のはなし

13:50～七草粥と卵焼きの調理

14:50～味わってみよう

15:15～まとめ

15:30 終了

◇会場アクセスマップ

所在地 徳島市上八万町樋口61番地

電話 088-668-6392

JR利用の方は、徳島駅より送迎します。

お申し込み時にお知らせください。

なお、調理器具・食材は、こちらで準備します。

当日、資料代500円と食材費をご負担ください。

